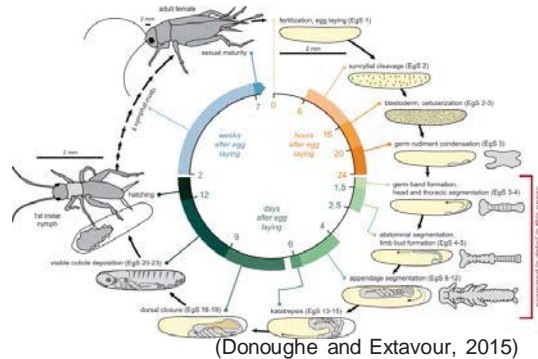


# 発生・再生に関わるゲノム機能の研究

[キーワード:ゲノム改変, 形態形成, 昆虫モデル]

助教 三戸太郎

## コオロギのライフサイクル



## 脚の再生現象

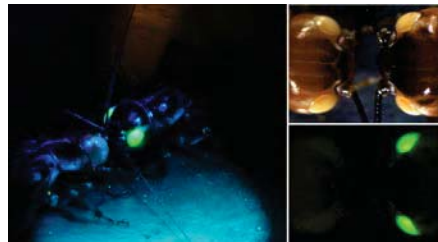


昆虫をモデルとして発生・再生メカニズムの解明とその進化に関する研究を行っている。主としてフタホシコオロギを使用し、そのゲノム解読を進めるとともに、ゲノム機能を解析するための技術開発に取り組んでいる。

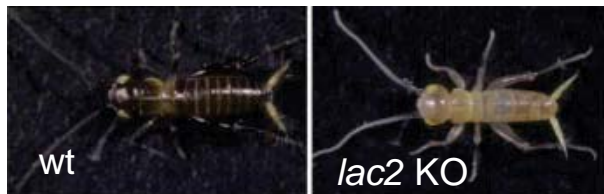
これまでに、RNA干渉法やトランスジェニック技術、ゲノム編集技術の導入に成功している。特に、ゲノム編集技術の応用により、高度なゲノム改変が可能になりつつある。

これらの技術を駆使し、発生・再生過程で形態が形作られるメカニズムの解明する。疾患モデル昆虫作製や再生医療への応用も視野に入れている。

## トランスジェニック個体の作製



## ゲノム編集による遺伝子ノックアウト個体の作製



分野: 発生生物学

専門: 発生生物学

E-mail: mito.taro@tokushima-u.ac.jp

Tel. 088-656-7529

Fax: 088-656-9074